
関東パーク0ツアー2024 in 横浜根岸森林公園大会 開催要項 (Ver1)

主催 オリエンテーリングクラブ ワンダラーズ
後援 神奈川県オリエンテーリング協会(予定)

開催日 2024年7月13日(土) 雨天決行、荒天中止
会場 横浜市中区「根岸森林公園」 集合場所 公園レストハウス

交通 <電車> JR 京浜東北線・根岸線「山手駅」下車20分 誘導なし
<バス> 横浜東口バスターミナル(そごう横浜店地下1階):7番のりば、市バス103系統
本牧車庫前・根岸台、根岸駅前行乗車 旭台下車
桜木町駅前:6番のりば、市バス21系統・市電保存館前行乗車 旭台下車
<駐車場> 公園内に有料駐車場あり。

競技形式

ポイントオリエンテーリング、Pre0 Sprint

(Pre0 Sprint に関してはこの要項末尾に説明があります。)

パンチング方式 SPORTident 社 SI カードを使用(SIAC ではありません)。
SI カードレンタル(+300円)
Pre0 Sprint も SI カードを使用します。

地図 「ねぎしの森 2024」縮尺1:4000 等高線間隔2m 通行可能度3段階表示
コントロール位置説明 IOF記号を使用。

クラス L (4Km)、S (2.5Km) Extra コース(2本目のみ)(3Km) (距離は予定)
Pre0-Sprint コース(単独申込み可)。

受付時間 9:30~12:00

スタート時刻 10:00~12:30 Pre0-Sprint(13:00~14:30)
(スタート受付で各自記入、フリースタート、呼び出しはありません)

競技終了予定 15:00予定

表彰はありません。

シューズ 金属ピン付シューズは使用できません。

参加費 Lクラス、Sクラス(2500円 大学生 1500円 高校生以下 1000円)
2本目 Extra コース(+500円、SIカードは1本目のものを使用)
2本目または3本目としての Pre0-Sprint(+1000円)
単独申込みの Pre0-Sprint(1500円)

申込方法 Japan-O-entrY のトップにある本大会の詳細ページから
専用のフォームを通してお申込みください。
事前申込のみ、当日申込みはありません。
Japan-O-entrY: <https://japan-o-entry.com>

申込締め切り 事前申込締め切り:2024年7月3日(水)

問い合わせ先

ワンダラーズ 伊藤まで
E-mail qzf12211*nifty.ne.jp [*]→[@]

プログラム 大会1週間前に Japan-O-entrY で公開します。

Japan-O-entrY: <https://japan-o-entry.com>

その他 ・当日参加はありません。(全コース)

・Lクラスは、関東パークOツアーの対象クラスとなり、最終戦で表彰があります。
パークOツアーについての詳細は、埼玉県オリエンテーリング協会のWEBにて案内されています。
<http://www.orienteering.com/~saitama/>

留意事項:

- ・大会の参加は、自分自身の健康状態を十分考え、絶対に無理をしないでください。また、参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷、損害、損失について主催者はその責任を負いません。
- ・自分で出したゴミは必ず持ち帰ってください。また、花壇や植え込みに入ったり、樹木を傷ける等、公園を損なう行為をしないでください。
- ・会場は一般の人が多く居る公園内です。ぶつかる事がないよう、十分に注意して走行してください。
- ・納入した参加費は、いかなる場合にも返却しません。ご了承ください。
- ・賠償責任保険、傷害保険とも、加入していますが限度があります。
健康保険証又はコピーの持参を推奨いたします。

PreO-Sprint とは・・・

====

PreO Sprintについて

トレイルオリエンテーリング(トレイルO)の新しい種目として、現在各国で試行中のものです。

<<https://orienteering.sport/trailo/competition-rules/>>

普通のトレイルO(PreO)では、1コントロール:3分でコース設定しますが、PreO Sprintでは、1コントロール:1分となり、迅速な回答が必要になります。標準的には20コントロールのコースを30分の制限時間で回ります。

このため、PreOのコントロールには、1つから5つのフラッグが設置され、地図とコントロール位置説明を読み解いて、正しいフラッグを回答するのに対し(正しいフラッグの無い「Z: 正解無し」コントロールもあります)、PreO Sprintのコントロールには、1つしかフラッグが設置されないため、回答は「A: 正しいフラッグ位置」または「Z: 誤ったフラッグ位置」のいずれかとなります。

PreO Sprintでも正解コントロールの数が得点となりますが、同点の場合、PreOではタイムコントロールと呼ばれる回答時間を競う課題で要した時間の短い方が上位となるのに対して、PreO Sprintではスタートからフィニッシュまでにかかった時間の短い方が上位となります。このため、できるだけ素早く回答してコースを回る必要があります。

また、PreOでは5分ごとのタイムオーバーで1点減点ですが、PreO Sprintでは1分ごとのタイムオーバーで1点減点されます。

上記の違いがあるものの、トレイルOが車いすでも参加可能なオリエンテーリング種目として開発され、地図読みと現地照合の正確さを競う競技であることから、一般的なオリエンテーリングとは異なり、林の中に分け入ることはできず、コースで指定された道を進みながら、設定された課題(コントロール)に回答していく点では、PreO Sprintも同じです。

本大会では、運営リソースの制約から、初心者説明を行うことができません。競技内容を理解した方のみ、お申し込み下さい。

====